



令和元年度「輝けやまがた若者大賞」受賞者一覧 (50音順)

受賞団体 (所在地)	代表者	会員	活動期間
おれまか (高畠町)	代表 <small>わがつま</small> 我妻 <small>りな</small> 里奈	22名	平成21年9月～
活動の様子	活動の目的・きっかけ		
	<p>若者の感性とアイデアを活用した地域おこしのため、町の呼びかけにより集まった若者で団体を設立し、活動を開始。</p> <p>現在は独立した団体として、「若者によるまちづくり」をコンセプトに、高畠町をPRするため、ポップカルチャー（マンガやアニメ、ゲームなどの大衆文化）を核としたイベント運営を実施。</p>		
活動概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・動画配信サービス「ニコニコ動画」の全国ツアー「ニコニコ超会議（参加型複合催事）」へのボランティア参加をきっかけに、ポップカルチャー好きな若者を対象にした交流イベント『ミコミコちょうちん祭』を開催し、現在も継続。県内外から集まった痛車（アニメキャラクター等を塗装した車）の展示やコスプレイヤーの写真撮影会のほか、会場周辺の店舗を紹介し、町の魅力を発信。 ・高畠町出身の童話作家である浜田広介の作品を用い、声優による読み語りを行うことによって、「高畠町」や「広介作品」を、老若男女を問わず広く周知する機会を創出。会場の外では、食のブースを展開し、置賜の食の魅力をPRしたほか、町内小売店から講師を招いてワークショップを行い、参加者と出店者との交流を促進。 ・その他、町や観光協会等の協力を得ながら、「冬咲きぼたんまつり」での雪合戦イベントの実施や、雪降ろしのボランティア活動、他団体のイベント開催補助等、町内外を問わず活動している。 			

受賞団体 (所在地)	代表者	会員	活動期間
くしびきこしゃってプロジェクト (鶴岡市)	代表 <small>みやぎ</small> 宮城 <small>たえ</small> 妙	17名	平成26年2月～
活動の様子	活動の目的・きっかけ		
	<p>鶴岡まちづくり塾（事務局：鶴岡市企画部政策企画課）に参加したメンバーが基となり、「地域の元気がなくなりつつある現状を何とかしたい！」という思いからスタートし、任意団体「くしびきこしゃってプロジェクト」を自主的に立ち上げた。</p> <p>「手作り」をテーマに様々な「出会い」「つながり」を通じて、この地域に暮らす魅力や庄内・鶴岡らしいライフスタイルの共有に貢献していくことを目指している。</p>		
活動概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・『こしゃってマルシェ』では、「手作り」をテーマに「農、食、手しごと」の категорияで、毎回約40店出店し、作り手と使い手がものづくりのストーリーをコミュニケーションにより共有する場を提供。「今、ここにある豊かさを味わいつくす」を合言葉に、地域のつながりを大切にして、毎回地元のものを使い、地元の方を講師とする地域密着型ワークショップも開催。幅広い世代の市民に地域の魅力を発見してもらう場づくりを行っている。 ・『森と木プロジェクト』では、「場、コト、モノ」のデザインを通して、本当は身近にある「地域の森のこと・木のこと」をもっと身近に感じてもらうことを目的として事業を展開。具体的には、マルシェで使用するテーブルやベンチなどの制作や、木工品制作とアウトドアクッキングを体験する「森と木のべんきょう会」、手軽に作れる「木工キット」の開発、制作した木工品の貸出を実施。 			

受賞団体（所在地）	代表者	会員	活動期間
テクノ・パラメディック（鶴岡市）	代表 齋藤 夕綺 <small>さいとう ゆうまき</small>	46名	平成22年4月～
活動の様子	活動の目的・きっかけ		
	<p>少子高齢化や物流面で大きな課題をもつ県内離島（飛島）に赴き、「日頃の学修を地域のために」をテーマに、現地での合宿形式により、地域貢献と学生教育を融合させた技術提供型のボランティア活動を継続的に実施。</p>		
活動概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 潮風害の影響や立地問題（物流不便・専門技術者の不在）に加え、超高齢化（物の移動や取付けが困難）といった飛島特有の課題を、工業高専での学修を活かして解決することを目指し、平成22年度から活動を継続。 ・ 飛島において、地域住民と交流しながら、家電製品の修理や訪問出張修理、観光用自転車の修理と保全、観光名所の立て看板設置とベンチの保全、島内美化活動を実施。 ・ 平成27年度には、若者チャレンジ応援事業を活用して、庄内地域の小中学生を対象とした『ボランティア体験ツアー』を企画運営。 ・ 近年はドローンによる空撮と観光用ビデオの制作、『飛島観光用立体模型』の制作により島内外の交流促進及び地域活性化に貢献。 			

受賞団体（所在地）	代表者	会員	活動期間
BeHereNow 企画（南陽市）	代表 菊地 純 <small>きくち じゆん</small>	25名	平成23年5月～
活動の様子	活動の目的・きっかけ		
	<p>2011年の東日本大震災を契機に、有志の作家で結成。作家としてできる活動を模索し、以降年2回、5年で10回のチャリティーを目的としたグループ展（各回12名～程度）を実施。その後、ARTS SEED OKITAMAを開始し、現在に至る。</p>		
活動概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内外の芸術家が置賜地方を中心とした計20会場で開催する「ARTS SEED OKITAMA2018」を実施し、アートを活用した地域活性化を推進。 ・ スタンプラリーで置賜地域と上山・山形の一部を巡ってもらうことで、各地を知る・見るきっかけや、置賜地域への観光のきっかけ・機会を創出。県内外から広く集客が図られ交流人口が増加。 ・ 地元の飲食店にもアート要素を取り入れることで、アートを身近に感じてもらう工夫を実施。 ・ まとまった展示を行うことで作家同士の刺激、同地域のアート、文化の刺激を促進。 ・ マップ（各年10,000枚）を作成し、1枚に各作家の展示を集約し広報を実施。 ・ 地元の企業とアーティスト、クリエイターが知り合う機会の創出。 ・ 企画を通じ、アーティスト支援、若手作家への活動支援、プロデュースを実施。 			